

儘のプロフィール

もとは、教室の後ろの隅からクラスメートの後姿を眺めて暮らすことが好きでした。が、息子「トノ」が学校の流れに沿うことができず、そこからなりゆきでいろいろな活動を企画し、ネットで呼びかけたたくさんの人が集ってくださっています。でも、ほんとは人と交流するのは苦手で、家にいる時間はほとんど PC いじ理に費やしています。

<ネットデビュー> 1999 年ごろ

トノは小さい頃から「ん？」という行動があったりしていましたが、本格的に「???」となった小学校 4 年生の時、広汎性発達障害と強迫神経症という診断名がつけました。しゅっちゅう学校に呼び出され、携帯呼び出し音の恐怖におびえる毎日で、私はすっかり携帯嫌いになりました。当時は、私も気持ちに余裕がなく、毎晩泣きながら PC 開いてはママ友を探したのが SNS との出会いです。

<わらべ> 2009 年

トノに HTML 言語の手ほどきをうけ、「ママがわがママ」という、発達障害の子を持つママの交流スペースを作りました。その後本体のページのサポートが無くなってしまって、張り付けていた掲示板だけが残っている状態でした。この度、ここから「掲示板」にたどれるよう、ここにスペースを確保しました。

<さざなみ> 2010 年

もしかしてトノとのコミュニケーションに役立つかも?と思って始めた手話にハマリ、お堅く言えば「聴覚障害者支援」のような、でもその実、目で見える言語の手話の世界が自分に居心地よく、ネットで参加者を募る手話カフェ会「さざなみ」を始めました。

<なんでの会> 2017 年

さざなみに集まってくくださった方が協力してくださり、原因不明の病気(難病)で、聞こえにくくなった(難聴)の方とそこそご家族の方の集まれる場所を作りました。対面で、手話の勉強をしたり、交流会をしたりしています。手話・要約筆記で聞こえを補います。

<街歩きガイド> 2017 年

フルタイムの仕事を退職し、街歩きガイドのボランティアを始めました。2024 年からは BMSS (多文化観光) と銘打って、手話での街歩きをしています。

<BE:FIRST 押し> 2021 年

愛と感謝とリスペクトをコンセプトとした THE FIRST のオーディションから誕生したアーティスト「BE:FIRST のファンです。

こうして振り返ってみると、トノの小さい頃はいろいろ悩んで、心がつぶれそうになったこともありました。トノは現在家で充電中。これからどうなるだろうということについては不安が尽きることはありませんが、トノはとても気持ちの優しい息子だし、トノがいてくれたからこそ、自分が成長できたし、いろんな活動につながりました。企画するイベントに集まってくくださる皆様の笑顔を見られれば幸せです。皆様の笑顔が見たい、自分も笑顔で過ごしたい、そんな思いで毎日過ごしています。

